

# 雇用・暮らし・福祉最優先に

2009年度予算を審議する2月定例議会がはじまりました。党市議団は、景気悪化や増税のなか、新年度予算は市民の雇用・暮らし・医療・介護など最優先の市川市になるよう、市民の声を届けてがんばります。

## 大型開発が一段落してマイナスイ算に

当初予算案は一般会計、特別会計合わせて前年比11%約241億円のマイナスです。主な理由は市川駅南口再開発や広尾防災公園などの大型開発が一段落したことです。

## 長年の要求が多く予算化

今回提案された条例や予算には市民と日本共産党が長年要求してきたことが予算化されたものも多くあります。裏面を参照してください。

## 3回目の介護保険料値上げ

介護保険制度がはじまって丸9年。保険料は容赦なく年金天引き、利用者負担は増え、サービスは削られる。介護労働者の人材不足、事業所撤退など、問題が噴出しています。

市川駅南口再開発ビル内の市立図書館の運営を株式会社指定する提案がされました。

市川駅南口再開発ビル内の市立図書館の運営を株式会社指定する提案がされました。

### 議会の日程(予定)

- 2月16日 市長の施政方針と市長提案議案の説明
- 2月24日～3月2日 議案質疑
- 3月3～6日 各常任委員会
- 3月9・10日 休会
- 3月11・12日 委員長報告
- 3月12～24日 一般質問
- 3月25日 追加議案審議採決

国会でも「公民館や図書館などの社会教育施設への指定管理制度導入による弊害について十分配慮し、検討すること」と、付帯決議がつけられています。収益とは縁のない図書館業務を株式会社委託する問題を質します。

市川駅南口再開発ビル45階最上階を市川市は約10億円で購入。レストランなどを予定して公募しましたが今だに応募がなく、利用のめどが立っていません。構造上の不具合などの理由が考えられますが、無計画な買い取り、税金の無駄遣いとならないよう、指摘します。

国保、後期高齢者医療など、市民負担の問題山積  
二瓶忠良市議が予算代表質疑に立ち、市民の税金の使い方について質し、奮闘します。

## 2月26日 午後1時15分 二瓶忠良市議が予算代表質疑

★ぜひ傍聴にお出かけください。

- 市民生活への支援
  - ・不況対策や市民負担軽減について
- 行政改革
  - ・非正規雇用者の待遇改善について
- 介護保険
  - ・低所得者の保険料負担軽減について
- 国民健康保険
  - ・国保税の引き下げと滞納世帯への保険証発行について
- 子どもの医療費助成
  - ・所得制限撤廃と窓口負担廃止について
- 後期高齢者医療
  - ・保険料滞納者への対応
- 市川駅南口再開発
  - ・45階の活用の方
- 雇用・景気対策
  - ・失業者対策、教育福祉分野の公共事業発注で、地域活性化を
- 平和事業について
  - ・原水禁大会への派遣等
- 政令市構想について
  - ・これまでの検証は

★一般質問の内容と日程は次回お知らせします。

## 日本共産党市川市議団

2009年2月20日発行 第226号

# 議会報告

連絡先: 市川市役所内日本共産党控室 (334)1111内線4591

市議団ホームページをご覧ください  
<http://www.jcp-ichikawa.com/>



環境文教委員会  
桜井 雅人  
☎3701-0870



民生委員会  
清水みな子  
☎3231-3640



総務委員会  
谷藤 利子  
☎3981-5948



民生委員会  
金子 貞作  
☎3371-6184



建設委員会  
二瓶 忠良  
☎3701-0431